

N/030362

mar

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 01-259845

(43)Date of publication of application : 17.10.1989

(51)Int.Cl.

A61B 6/04

A61G 13/00

(21)Application number : 63-088572

(71)Applicant : TOSHIBA CORP

(22)Date of filing : 11.04.1988

(72)Inventor : SANGUU TOSHIHIKO

(54) EXAMINEE SUPPORT TOP PLATE**(57)Abstract:**

PURPOSE: To generate no X-ray transmission characteristic and virtual image, to suppress a slip to a certain extent and to hold beautiful appearance and chemical resistance in a top plate for supporting an examinee, by coating at least the surface of the top plate on the support side of the examinee with a urethane film.

CONSTITUTION: A urethane film 10B is formed to a top plate 10 by spraying. When this top plate 10 having the urethane film 10B formed thereto is used, the deterioration of image quality is suppressed, because an A1-equivalent is less as compared with conventional vinyl leather and it is unnecessary to increase the quantity of X-rays. Further, the urethane film 10B has flexibility and elasticity to show soft touch and can realize the suppression of a slip because of these properties. Furthermore, this urethane film is advantageous because it is not contaminated with almost all of chemicals used in medical treatment as compared with other resin. Since the urethane film has good releasability to the chemicals of this kind, the wiping-off of the chemicals is extremely easy and not inferior to vinyl leather in an aspect of beautiful appearance.

**LEGAL STATUS**

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's]

decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2000 Japan Patent Office

⑨ 日本国特許庁(JP)

⑩ 特許出願公開

⑫ 公開特許公報(A) 平1-259845

⑤ Int.Cl. 4

A 61 B 6/04
A 61 G 13/00

識別記号

3 3 1

庁内整理番号

A-8119-4C
7819-4C

④ 公開 平成1年(1989)10月17日

審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 被検者支持天板

⑯ 特 願 昭63-88572

⑰ 出 願 昭63(1988)4月11日

⑱ 発 明 者 参 宮 俊 彦 栃木県大田原市下石上1385番の1 株式会社東芝那須工場
内

⑲ 出 願 人 株 式 会 社 東 芝 神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

⑳ 代 理 人 弁 理 士 鈴 江 武 彦 外2名

明 細 書

1. 発明の名称

被検者支持天板

2. 特許請求の範囲

被検者に対して医療行為を行うために該被検者を支持する天板において、少なくとも被検者支持側の表面を、ウレタン系塗膜でコーティングして構成したことを特徴とする被検者支持天板。

3. 発明の詳細な説明

(発明の目的)

(産業上の利用分野)

本発明は、X線診断装置等の医用装置に装備され被検者を支持する天板に関する。

(従来の技術)

従来、この種の天板としては、第2図に示すX線診断装置に装備されるものが代表的である。すなわち、第2図(a)において、天板1には被検者Pが載置され、この天板1の上方にはX線源2が配置され、また下方にはX線フィルム3が配置されている。そして、第2図(b)に示すように、天板

1はベニア板やカーボン繊維強化プラスチック等の複合材からなる基材1Aの被検者側面に、ビニールレザー1Bを貼り付けた構成としている。

ここで、基材1Aの被検者側の面にビニールレザー1Bを貼り付けた構成としているのは、天板1上での被検者Pの滑りがある程度抑制するためであり、特に天板1(寝台)を傾動させるような場合にあっては、滑りがある程度抑制できるようにしておかないと、被検者Pが寝台から脱落する虞がある。

上述した例を踏まえて、この種の天板1に要求される特性について説明する。すなわち、基材1Aとしては、被検者Pが乗っても強度的に支障がない程度の強度を有し、しかもX線透過性が良好であり、基材1A内には面やクラック等の偽像を生じさせないこと等である。

また、天板1の被検者側の面としては、上述した滑りがある程度抑制できる特性もさることながら、この種の天板1は一般には病人である被検者Pが乗り、また、撮影の前後に薬剤を使用することが

あり、天板1上に露すことがあるので、美観や耐薬性なども重要なことである。

(発明が解決しようとする課題)

このように天板としては、強度特性、X線透過特性、偽像を生じさせない特性や滑りがある程度抑制できる特性及び美観や耐薬特性等があり、これに対し従来の天板にあっては、これ等をほぼ満足するものとなっているが、基材の被検者側の面にビニールレザーを貼り付けた構成は、A1当量が多いため、X線透過特性に大きな影響を与えることになり、撮影条件によっては画質の劣化を招くことがあり、X線量を大きくしなければならぬ等の問題があった。

そこで本発明の目的は、滑りがある程度抑制できる特性及び美観や耐薬特性等を保持し、しかも画質が劣化しない被検者支持天板を提供することにある。

(発明の構成)

(課題を解決するための手段)

本発明は上記課題を解決し且つ目的を達成す

形成することができる。

このウレタン系塗膜10Bを形成した本実施例の天板10によれば、従来のビニールレザーに比べてA1当量が少ないため、画質の劣化は抑制したものとなり、X線量を大きくする必要もない。

また、ウレタン系塗膜10Bは、柔軟性が有り弾力が感じられ、ソフトな感触を示すものであり、これにより滑りの抑制が実現できる。さらに、ウレタン系塗膜10Bは、他の樹脂に比べて医療で使う殆どの薬品に対して汚染されないのが有利である。また、ウレタン系塗膜10Bは、この種の薬品に対して離型性が良いので、薬品の拭きとりは極めて容易である。さらに、美観的にもビニールレザー等に劣らないものである。

なお、上記実施例では基材10Aの被検者側の表面のみにウレタン系塗膜10Bを形成する構成としたが、被検者側の表面を含む周囲の面や、全面にウレタン系塗膜10Bを形成する構成としてもよい。

本発明が適用される天板は、X線診断装置に装

るために次のような手段を講じた構成としている。すなわち、本発明は、被検者に対して医療行為を行うために該被検者を支持する天板において、少なくとも被検者支持側の表面を、ウレタン系塗膜でコーティングして構成したことを特徴とする。

(作用)

このような構成によれば、ウレタン系塗膜は、滑りがある程度抑制できる特性及び美観や耐薬特性等を保持し得、しかもA1当量が少ないため画質の劣化も抑制したものとなる。

(実施例)

以下本発明にかかる被検者支持天板の一実施例を図1図を参照して説明する。

図1図に示すように、本実施例の天板10は、基材10Aの被検者側の面に、例えば商品名「セノソフト」(株式会社オーベル製造)等のウレタン系塗膜10Bでコーティングした構成としている。その具体的な製造法としては、基材10Aの被検者側の面に、セノソフトをスプレー等により吹付けすることにより、ウレタン系塗膜10Bを

備されるものに特定されるものではなく、磁気共鳴診断装置、X線CTスキャナ装置、放射線治療装置、核医学装置等の各種の医用装置に装備されるものや、単独で用いられる寝台天板等に適用できるものである。その他、本発明の要目を逸脱しない範囲で随々変形して実施できるものである。

(発明の効果)

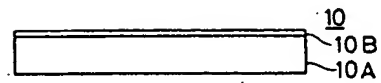
以上のように本発明では、少なくとも被検者支持側の表面を、ウレタン系塗膜でコーティングして構成したことにより、ウレタン系塗膜は、滑りがある程度抑制できる特性及び美観や耐薬特性等を保持し得、しかもA1当量が少ないため画質の劣化も抑制したものとなる。よって、本発明によれば、滑りがある程度抑制できる特性及び美観や耐薬特性等を保持し、しかも画質が劣化しない被検者支持天板を提供できる。

4. 図面の簡単な説明

図1図は本発明にかかる被検者支持天板の一実施例の構成を示す図、図2図は本発明が適用されるX線診断装置の構成例を示す図である。

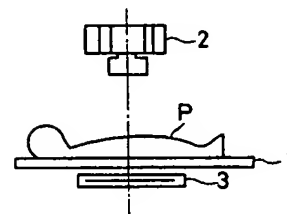
特開平1-259845(3)

10…天板、10A…基材、10B…ウレタン
系塗膜。

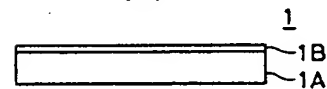


第 1 図

出願人代理人 弁理士 鈴 江 武 彦



(a)



(b)

第 2 図